

**KOMATSU**

**PC10MR-2**

**PC**  
**10**<sub>MR</sub>

陸内協排出ガス自主規制2次規制適合エンジン搭載



# MIR

## 超

狭所を制す、  
グッドスリム・マシン。

さまざまな条件が交錯する都市土木作業。  
そんな現場に強く求められるものは、  
確かな安定性、効率のよい作業性、環境への思いやり。  
そのすべてのクオリティを高め誕生した、  
理想の後方超小旋回ミニショベルPC10MR。  
狭い現場への進入を可能にしたリンク式可変ゲージ標準装備。  
さらにxウエイト装着のx仕様はクラス最大級の安定性を確保。  
コンパクトで、しかもパワフルなその卓越した実力は、  
標準機を超越するまさにハイグレードマシン。



ゲージ幅を  
伸縮でき、  
狭所へ進入可能!

後方超小旋回ミニショベル

パワフル・スリム

# PC10MR

# PC10MR

0.025(旧規格0.023)m<sup>3</sup>

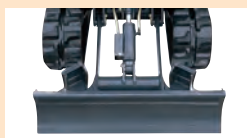
レバー操作で簡単に伸縮できる

リンク式  
可変ゲージ  
標準装備

(実用新案登録)



←〈標準時〉→  
PC10MR:1000mm



←〈収縮時〉→  
PC10MR:850mm

# PC10MR

## [x仕様]

# PC10MR

0.025(旧規格0.023)m<sup>3</sup>

後方超小旋回ミニショベル

(xウエイト装着時はPC10MR:80mm履帯からはみ出します)

スペシャルマシン

後ろを気にせず、ゆとりの旋回

## 安全性の高い、後方超小旋回

後端旋回半径 PC10MR 510mm

# Powerful Work

狭所の主力MR、全領域の主役x仕様。  
 一台二役の画期的マシンが生み出す  
 最上級のパワー&スピード。

基本性能の飛躍的向上と、後方超小旋回による安心の狭所作業性。さらにxウエイトを装着することで、すぐれた安定性を確保。しかも信頼の高いリンク式可変ゲージにより、超狭所への進入も可能。現場を選ばないミニショベルの新基準。

## スリムなのに、どっしり高い安定性を確保

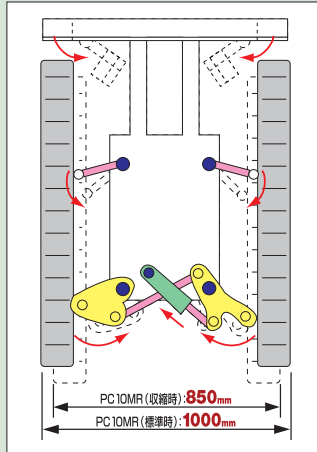
側方安定性 (ゲージ幅標準時)	PC10MR[x仕様]	26%
側方安定性 (ゲージ幅標準時)	PC10MR	21%

作業効率が格段に向上  
 ずば抜けたパワー・  
 作業量を実現

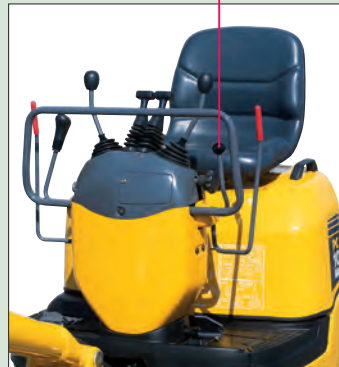
最大掘削力(バケット) kN[kgf]	PC10MR/MR[x仕様]	11.8[1200]
------------------------	----------------	------------

## 耐久性が高く、ガタつきの少ないリンク式可変ゲージ標準装備 (実用新案登録)

ゲージ幅はオペレータ席で伸縮可能。しかもガタつきが少なく耐久性の高いリンク式を採用し、現場での信頼性も抜群です。



ゲージ幅はレバー操作で簡単に伸縮できます。



●ブレードも可変式。ピンの差し替えにより伸縮できます。



コンパクトながら、力強く、スピーディな作業を実現。さらにスロットルを絞っての作業時でも粘り強いパワーを発揮

## 可変容量ポンプ採用

作業中の移動や現場間の移動に、選べる走行速度

### 走行2速

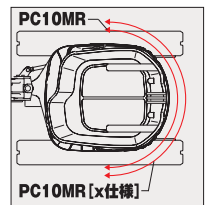
	PC10MR
Hi	4.0km/h
Lo	2.0km/h

変速は足元のペダルで行います



後部のはみ出しが少なく狭所でも安心の、らくらく小旋回

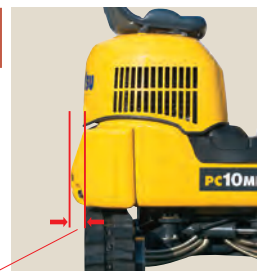
後端旋回半径 PC10MR[x仕様] 580mm



## x仕様[xウエイト]

履帯からの  
 はみ出しが少ない、  
 スマートなxウエイト

■履帯からの  
 はみ出し量  
 PC10MR[x仕様]: 80mm



xウエイトを外せば、  
 狭所の主力MRに变身  
**一台二役**

脱着のしやすさを考慮した先進のデザイン。xウエイトの脱着が現場で容易に行えます。

xウエイト脱着が、約5分で完了



# Operation Amenity

## 乗るほどに伝わる、 快適オペレーション。

的確で安全な作業は、リラックスできる  
オペレーション空間から生まれる。  
座り心地のよいシートを装備し、心地よさが向上しました。

操作しやすく、応答性のよい

**ロングレバー**

完全防水タイプで、耐久性も抜群。

**一体成形  
オペレーションシート**

左右どちらからでも乗り降りできる

**ウォークスルー**



# Protect & Guard

## 過酷な現場ほど感じる、 確かな耐久性、 安全性を追求。

掘削時などでの接触による  
損傷を防止

**作業機油圧ホースを  
シリンダブラケットに  
すっきり収納**



作業時などでの接触による  
損傷を防止

**パイプブームに、  
boomシリンダ  
油圧ホース内蔵化**



衝撃に強く、耐久性に優れたボディ

**レボフレーム一体型  
鋳物カウンタウエイト**

傾斜地でのステアリング操作時や、玉石の乗り  
越え時のゴムシューの外れを防止

**中ツバ方式下転輪**

降車時に作業機の油圧回路をロック、  
誤操作を防止

**ロックレバー**

停車時の不意な旋回を防止

**旋回ロックピン**

# Easy Maintenance

## 触れるほどわかる、 手間いらずのメンテナンス。

「いかに手間を省けるか」。

そんな課題を細部にわたり追求、

現場や稼働後の点検・整備が容易なイージーメンテナンスを実現。



点検・整備にとっても便利

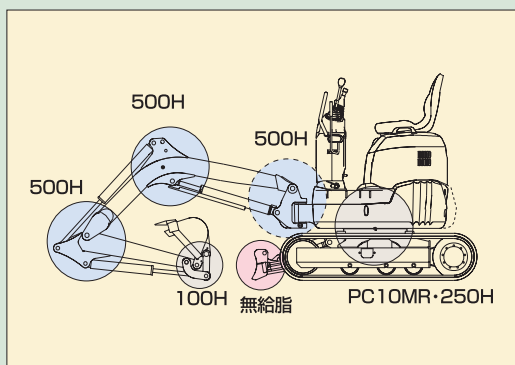
### フルオープン式 ボンネット

ボンネットは取り外し可能です。



含油焼結ブッシュを装着(バケット、サークル回り除く)、  
給脂間隔を500Hに延長(バケット回り100H、サークル回り250H)

### ロングライフブッシュ採用



電磁フィードポンプ採用  
キースイッチON後、短時間で完了

### 自動エア抜き

燃料タンクの水抜きが容易

### ドレンプラグ装着

耐久性が高く、サビない

### 樹脂製燃料タンク

燃料ポンプの手前で不純物を除去

### プリフィルタ装着

### スチール製ボディ採用

## 環境への思いやり

### ● 超低騒音 ●

夜間作業や、市街地、学校、病院周辺などでの気配り。  
吸音材などの防音設計により、国土交通省指定基準値をクリア。

# Special Version

## ブレイカーム仕様 (バケットカプラ標準装備) 機械質量 1160kg

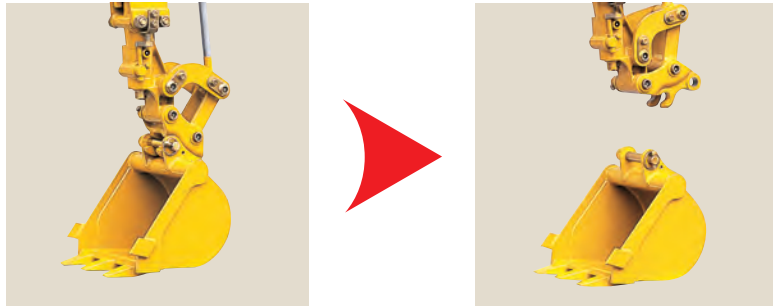
破碎作業が、簡単に、効率よく行える。

ブレイカ内蔵アーム搭載のスペシャルバージョン。

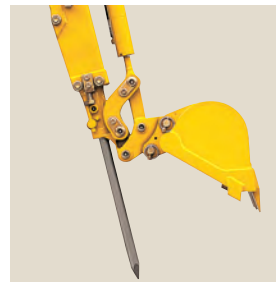
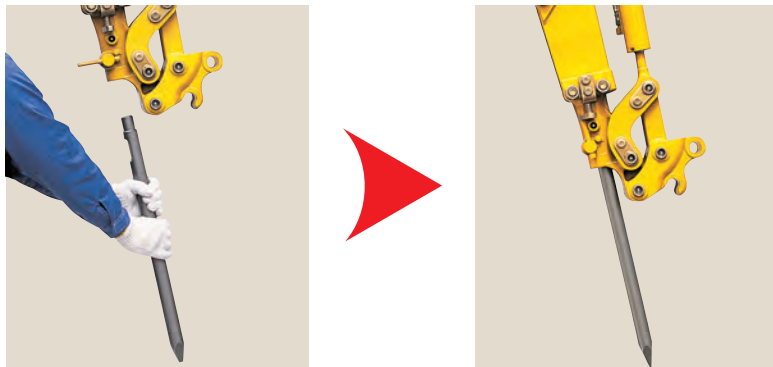
バケットカプラの標準装備により、現場でバケットが容易に脱着でき、破碎作業時のチゼル先端の確認も可能になりました。

### バケットからブレイカへの付け替え方法

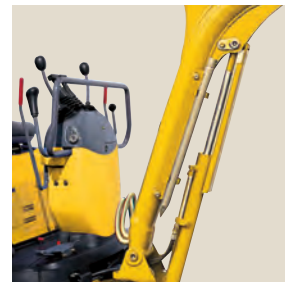
① バケットカプラから、バケットを取り外します。



② チゼンを挿入しロックピンで固定すれば取り付け完了です。



チゼルはバケットを装着したままでも取り付けられ、ちょっとした破碎作業に便利です。



チゼルはブーム側面にすっきりと収納できます。

## 固定ゲージ仕様 機械質量 990kg

パワフルな作業を実現する、

固定ゲージ仕様。

(履帯幅:1m)

※xウエイトはオプションです。

※ブレードの作業範囲が標準仕様と異なります。



## x仕様 機械質量 1105kg

xを身にまとったハイグレードのスペシャルマシン。

xウエイトの脱着は、クレーンを利用して約5分で完了します。



# OPTION

## バケットカプラ

ワンタッチでバケットの交換を行うことができ、作業の効率アップが図れます。

## ロングアーム

通常のアームに比べ、約200mm長く作業範囲を拡大できるロングアームを準備。

## アタッチメント配管仕様

アタッチメントを頻繁に使用する現場のために、ブレーカ用配管を事前に装備。

## オプション・バケット

作業に合わせて多彩なバケットを準備。

● 広幅バケット(400mm) ● 狭幅バケット(250mm)



## ミニ建機5年間おまかせパック

定期点検・メンテナンスから故障修理まで、定額でおまかせいただける保守サービスパッケージです。

## セキュリティプラン

盗難補償、対人・対物補償や事故補償など、万が一の事故に備えます。

## 仕様パターン

		リコメンド仕様			
		標準仕様	x仕様	ブレーカアーム	固定ゲージ
コード名		MXA	MXC	MXJ	MXL
標準装備品・必須選択オプション	—ブーム—				
	標準ブーム(1460mm)	○	○	—	○
	配管付ブーム	○	○	—	○
	ブレーカアーム用ブーム	—	—	●	○
	—アーム—				
	標準アーム(788mm)	○	○	—	○
	ブレーカ内蔵アーム(788mm)	—	—	●	○
	ロングアーム(988mm)	○	○	—	○
	バケットカプラ用(788mm)	○	○	—	○
	—バケット—(幅: サイドカッタ有/無)				
	0.025m³(幅: 350mm/320mm)	○	○	○	○
	0.017m³(幅: 250mm/220mm)	○	○	○	○
	0.027m³(幅: 400mm/370mm)	○	○	○	○
	バケットカプラ	○	○	●	○
	—カウンタウエイト—				
	xウエイト(増量ウエイト)	—	●	●	○
	—トラックフレーム—				
	可変ゲージトラックフレーム	●	●	●	—
	固定ゲージトラックフレーム	—	—	—	●
	—ブレード—				
	標準ブレード(ブレード幅可変)	●	●	●	—
	固定幅ブレード	—	—	—	●
	—履帯—				
一体式ゴムシュー(幅180mm)	●	●	●	●	
—アタッチメント可能—					
ブレーカ専用配管	○	○	●	○	

●:標準仕様(変更不可) ○:標準仕様(変更可) ○:選択仕様 —:設定なし

注) オプションには組合せによっては装着できない場合があります。オプション選定時には販売代理店にご相談ください。

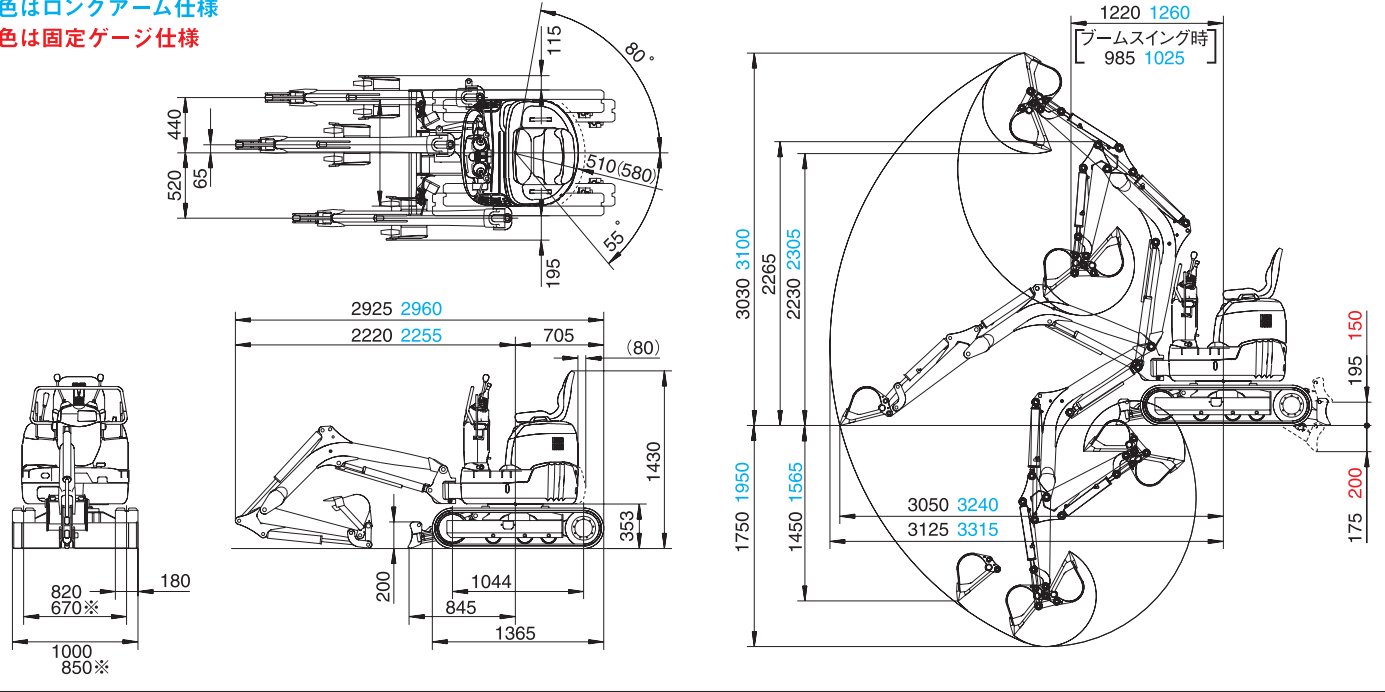
# PC10MR-2

## 外形図／作業範囲図

( )はx仕様 ※は収縮時

青色はロングアーム仕様

赤色は固定ゲージ仕様



### 仕様

項目	単位	PC10MR	PC10MR[x仕様]
仕様			
機械質量	kg	1030	1105
機体質量	kg	920	1005
定格出力	kW/min <sup>-1</sup> [PS/rpm]	6.8/2300(9.2/2300)	
標準バケット容量(JIS A 8403-4)	m <sup>3</sup>	0.025	
標準バケット幅<サイドカット含む>	mm	320<350>	
寸法			
全長(輸送時)	mm	2925	
全幅	mm	850~1000	
全高(輸送時)	mm	1430	
後端旋回半径	mm	510	580
クローラ全長	mm	1365	
クローラ中心距離	mm	670~820	
性能			
走行速度	高速	km/h	4.0
	低速	km/h	2.0
旋回速度	min <sup>-1</sup> [rpm]	9.0(9.0)	
ブームスイング角度	度	左55 右80	
バケットオフセット量	mm	左520 右440	
接地圧	kPa[kgf/cm <sup>2</sup> ]	24.7 [0.25]	26.8 [0.27]
登坂能力	度	30	
最大掘削力(バケット)	kN[kgf]	11.8[1200]	
作業範囲			
最大掘削深さ	mm	1750	
最大掘削半径	mm	3125	
最大床面掘削半径	mm	3050	
最大ダンプ高さ	mm	2230	
最大掘削高さ	mm	3030	
最大垂直掘削深さ	mm	1450	
作業機最小旋回半径(スイング時)	mm	1220(985)	

項目	単位	PC10MR	PC10MR[x仕様]
エンジン			
名称	—	コマツ2D70E	
形式	—	渦流室式	
総排気量	ℓ [cc]	0.569 [569]	
定格出力	kW/min <sup>-1</sup> [PS/rpm]	6.8/2300(9.2/2300)	
各部装置構造			
ブレード	幅×高さ	mm	850または1000×200
	駆動方式	—	油圧駆動式
走行装置	走行ブレーキ形式	—	油圧式ロック
	シュー形式	—	一体式ゴムクローラ
油圧装置	油圧ポンプ形式	—	可変ピストン式×2
	油圧モータ(走行/旋回)	—	可変ピストン式×2/オービット式×1
	最大セット圧力	MPa [kgf/cm <sup>2</sup> ]	17.2 [175]
水・油類の容量			
燃料(JIS軽油)*	ℓ	12	
作動油(交換油量)	ℓ	16.8 (11.3)	
エンジン潤滑油(交換油量)	ℓ	2.1 (1.8)	
冷却水	ℓ	2.1	

\*JIS K 2204

単位は国際単位系によるSI単位表示。[ ]内の非SI単位は参考値です。

機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係る特別教育」の受講が必要です。平成25年7月の労働安全衛生法令改正に伴い、本機を解体用機械として使用する場合は、物体の飛来物等の状況に応じた当該危険を防止するための措置を講じてください。コマツ教習所にて特別教育／技能講習等を実施しておりますのでご利用ください。本機をご利用される際の注意事項の詳細は、取扱説明書をご覧ください。本機は改良のため、予告なく仕様変更することがありますのでご了承ください。掲載写真およびイラストは一部標準車と異なる場合があります。

### ●お問い合わせ先

## KOMATSU

### コマツ

国内販売本部 事業企画部

TEL. 03-5561-2714

〒107-8414 東京都港区赤坂2-3-6

URL <https://home.komatsu.jp/>

■オペレータの養成・資格修得(大型特殊 車両系建設機械講習等)のご相談はコマツの教習センターへ、コマツ教習所

北海道センタ TEL. 011-377-3866 粟津センタ TEL. 0761-44-3930

宮城センタ TEL. 022-384-9334 愛知センタ TEL. 0586-26-4111

栃木センタ TEL. 0285-28-8300 近畿センタ TEL. 06-7711-3481

群馬センタ TEL. 027-350-5356 京都センタ TEL. 06-7711-3484

埼玉センタ TEL. 04-2960-3366 奈良センタ TEL. 0743-68-3333

東京センタ TEL. 042-632-0635 四国センタ TEL. 0897-58-6631

神奈川センタ TEL. 044-287-2071 高知支所 TEL. 088-845-0783

静岡センタ TEL. 054-262-0005 九州センタ TEL. 092-935-4131